

# あなたは避難所へ行けますか？

令和2年7月、岐阜県を襲った豪雨災害では多くの住民が避難行動をとりました。しかし、下呂市などでは新型コロナウイルス感染対策の影響で、収容人員が制限されて多くの住民が避難所へ入ることができませんでした。このことは、新型コロナウイルスが拡大し始めた時から問題視されていましたが現実のものとなってしまいました。



避難所



感染対策をした避難所

## 避難所の問題

- ①新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルスなどに感染する危険性が高まる。
- ②トイレの回数を減らすため水分摂取を我慢する。結果として血管に血栓ができ肺塞栓症を起こす率が高まる。
- ③ストレスや睡眠不足で体調を崩す確率が高くなる。



## 食の問題

- ①瑞浪市の人口約3万7千人に対して備蓄食料数は約1万3千5百食、水は2Lボトルが約4200本です。(備蓄食料は右の写真を参照)
- ②備蓄食料品によってはアレルギーに対応していない食料もあります。
- ③地震災害など規模によっては支援物資が届くまでに5日以上かかることがあります。
- ④避難所で炊出しを行なう場合、設置機材や食材の確保、担当者を決定しておくなど事前準備する必要があります。



アルファ化米 缶詰パン

## 分散避難とは？

災害が迫った場合、避難所に行くのではなく命を守るための最良の行動をとる。

**親戚・友人・知人宅、ホテル、近くのアパート・マンション、社屋、空き家など堅牢で安全な場所へ避難する**

※自宅が安全なら2階へ留まる



## 新たな避難スタイル (避難テント村)

- ① 家庭ごとの生活が可能となる
- ② ある程度、自由な時間が持てる
- ③ 遊び、運動のスペースがある
- ④ 精神的ストレスが軽減できる
- ⑤ 防犯上の対策が容易となる
- ⑥ 感染症の拡大防止対策になる



警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報
警戒レベル5	<b>命を守るための最善の行動</b> (既に災害が発生している状況)	・災害発生情報 ※1 ・大雨特別警報 ※2
警戒レベル4	<b>全員避難</b> (避難先への避難を完了させる)	・避難指示(緊急) ※1 ・避難勧告 ※1 ・土砂災害警戒情報 ※2
警戒レベル3	<b>高齢者、要配慮者は避難開始</b> (その他の住民も自発的避難、避難準備)	・避難準備・高齢者等避難開始 ※1 ・大雨警報 ※2 ・洪水警報 ※2
警戒レベル2	<b>避難行動の確認</b> (避難場所、避難経路、避難者カード、持ち出し品を確認)	・大雨注意報 ※2 ・洪水注意報 ※2
警戒レベル1	情報を入手して災害への心構えを高める	・早期注意情報 ※2

※1：瑞浪市発表 ※2：気象庁発表 注：今後内容の変更あり

やる気スイッチは  
早めに!



- ・避難する場所を決めておく
- ・避難する経路を調べておく
- ・食料、飲料を備蓄しておく
- ・気象情報に注意しておく
- ・健康管理をしておく



みずなみ防災会



瑞浪市防災  
ガイドブック



避難者カード

- ・避難所へ入所の際は、避難者カードの記入・体温チェックなどが必要となり混雑が予想されます。
- ・避難者カードは事前に記入して避難時に持参してください。(避難者カードは全戸配布済みです。)
- ・避難者カードをご希望の方は生活安全課でお受け取りになるか、左のQRコードから入手してください。